

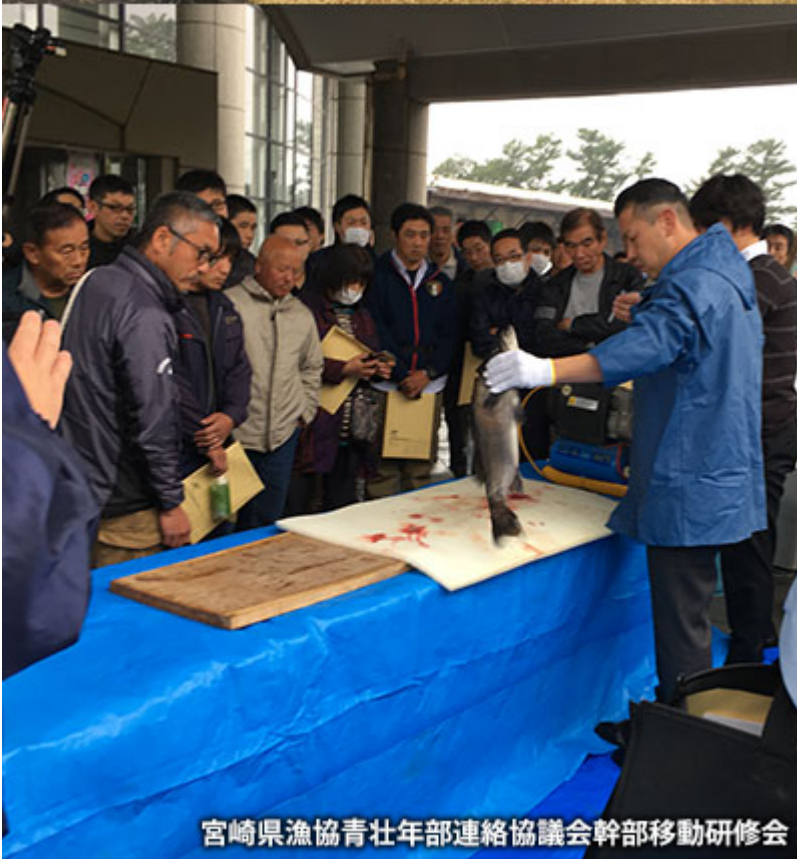


2017
04
No.690

新年度、新たな体制でのスタートを切る



アクサレディスゴルフトーナメント
かつお刺身のふるまい



宮崎県漁協青壮年部連絡協議会幹部移動研修会

CONTENTS

FISHING POLITICS

漁政

宮崎県漁政対策委員会 第9回委員会
佐多対空射場水域設定に係る事前協議
全国青年・女性漁業者交流大会
平成29年3月雇人水揚げ表
平成29年3月水産統計

FISHERY MANAGEMENT

漁協経営情報

漁協通常総会・総代会
JF経営指導宮崎県委員会

BUSINESS

業務情報

JFライフジャケット推進
阪急オアシスでの「初かつお焼っ切り」販売
日本一!「宮崎かつお船団」
焼酎「極上」シリーズを発売!!

FISHERIES CO-OPERATIVE

漁運情報

日本- アクサレディスゴルフトーナメント
かつお刺身のふるまい
平成29年度 人事異動
平成28年度 JF参事会議
平成28年度 第7回理事会
平成28年度 第2回倫理委員会
平成28年度 第2回安全衛生委員会
平成28年度 第2回管理職会議
平成28年度 第3回監事会

FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場

平成29年度 県関係人事異動
水産試験場からのお知らせとお願い
3月の動き (県関係)

RELATED ORGANIZATION

関係機関

平成29年度 宮崎県かつお・
まぐろ漁業者協会通常総会
平成28年度 宮崎県漁場干潟等保全地域協議会 第3回臨時総会
平成29年度 宮崎県漁協青壮年部連絡協議会通常総会
平成29年度 宮崎県漁協青壮年部連絡協議会幹部移動研修会
3月の動き

水産宮崎ダウンロードサービス

※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。

平成29年3月属人水揚げ表

漁協名 \ 区分	3月分			3月末累計			昨年同月累計			増減		魚価対比 %
	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	
北浦	4,905	306,585	63	9,840	651,912	66	11,324	819,593	72	-1,484	-167,681	-8.5
島浦町	1,100	163,196	148	1,419	314,678	222	2,282	335,248	147	-863	-20,570	51.0
延岡	12	6,996	569	51	23,487	459	141	37,478	266	-90	-13,991	72.7
延岡市	69	30,864	450	158	78,273	496	210	95,893	457	-52	-17,620	8.6
庵川	149	86,885	585	308	174,823	568	341	134,419	394	-34	40,404	44.3
門川	13	8,485	631	39	27,389	708	95	40,908	430	-57	-13,519	64.8
日向市	563	355,546	631	1,194	811,139	680	1,020	740,533	726	174	70,606	-6.4
都農町	35	29,182	832	119	93,244	785	163	116,246	715	-44	-23,001	9.8
川南町	418	291,614	698	909	712,391	784	768	647,494	843	140	64,897	-7.0
一ツ瀬	11	8,355	733	33	24,786	743	30	23,036	772	4	1,750	-3.7
櫛浜	5	2,461	515	31	11,838	387	49	17,980	366	-19	-6,143	5.9
宮崎	92	45,331	493	309	144,209	467	495	208,079	420	-187	-63,871	11.2
宮崎市	90	74,368	829	286	170,005	594	301	171,630	570	-618	-1,625	4.1
日南市	557	318,865	572	977	600,983	615	904	605,381	669	-550	-4,398	-8.1
南郷	934	401,859	430	1,676	747,231	446	1,528	793,667	520	148	-46,436	-14.2
栄松	47	29,895	638	93	58,118	624	140	87,639	624	-47	-29,521	-0.1
外浦	372	141,425	380	617	228,610	371	919	438,552	477	-302	-209,942	-22.3
串間市東	267	91,068	341	575	224,303	390	482	219,982	457	93	4,322	-14.6
串間市	621	333,579	537	2,577	1,387,749	538	2,965	1,659,849	560	-388	-272,100	-3.8
合計	10,260	2,726,559	266	21,209	6,485,167	306	24,158	7,193,606	298	-2,949	-708,439	2.7

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。

♪海とっしょに 浜とっしょに♪

元気に暮らそう JF 共済

チョコ・くらし・かさ・リコー
ねんきん・タニシ・なぎさ年金

漁業協同組合・JF共済推進本部
<http://www.kyosuiren.or.jp>

人と自然との調和

漂白剤

薬用ソルトハミガキ

わかしお を使おう!

資材の購入はJFグループ(漁協・漁運・全漁連)へ

平成29年3月漁業生産統計

上段 数量: トン
下段 金額: 千円

漁協名 漁業種類名	かつお 一本釣	まぐろ 延縄	旋網	曳縄	底曳網	船曳網	定置	養殖	その他	合計
北浦			9,636		77		117	4	6	9,840
			563,772		18,617		56,981	7,242	5,300	651,912
島浦町		101	1,159	12			43	98	5	1,419
		110,670	80,336	9,457			19,002	92,227	2,986	314,678
延岡				2	3	45			1	51
				1,379	2,399	17,175			2,534	23,487
延岡市	5			1	24	6	105	0	18	158
	1,272			319	7,455	2,721	53,370	195	12,942	78,273
庵川	9	131	73	1	19		41	20	14	308
	4,706	103,401	9,336	459	10,771		21,538	14,192	10,420	174,823
門川		7		3	10	6			14	39
		7,296		1,333	4,105	1,031			13,624	27,389
日向市	79	870		10	4	59	154	1	17	1,194
	37,810	685,897		7,136	1,434	14,034	48,376	1,057	15,395	811,139
都農町		103		2					13	119
		81,840		1,838					9,567	93,244
川南町		789		65	0				54	909
		609,166		58,196	155				44,874	712,391
一ツ瀬				4	4				25	33
				3,650	3,139				17,997	24,786
穂浜					1	21			9	31
					422	5,093			6,323	11,838
宮崎		119				154			36	309
		87,275				35,945			20,989	144,209
宮崎市		101	76	24	16	31	37		2	286
		88,353	13,545	20,915	10,904	6,008	26,036		4,243	170,005
日南市	398	468		26			59		27	977
	190,766	331,779		22,938			32,498		23,002	600,983
南郷	1,056	227		47			340		6	1,676
	461,081	130,357		40,791			108,738		6,263	747,231
栄松	62	23		8					0	93
	30,274	17,091		9,827					925	58,118
外浦	382	206					28		0	617
	156,125	54,804					17,596		85	228,610
串間市東		26		37			484		28	575
		22,418		29,218			157,157		15,510	224,303
串間市				3	0	10	2	2,559	4	2,577
				2,477	13	18,165	1,549	1,358,905	6,640	1,387,749
合計数量	1,991	3,171	10,943	244	158	331	1,410	2,682	279	21,209
〃 金額	882,036	2,330,348	666,989	209,933	59,413	100,171	542,841	1,473,817	219,619	6,485,167
(魚価)	443	735	61	859	376	302	385	550	788	306
前年数量	2,264	2,673	13,467	193	131	753	1,233	3,049	393	24,158
〃 金額	1,116,727	2,135,538	922,311	175,988	56,940	210,145	528,914	1,733,077	313,967	7,193,606
(魚価)	493	799	68	910	433	279	429	568	798	298
数量増減	-273	498	-2,524	51	26	-422	176	-368	-115	-2,949
〃 対比(%)	-12.1	18.6	-18.7	26.4	20.1	-56.0	14.3	-12.1	-29.2	-12.2
金額増減	-234,692	194,811	-255,323	33,945	2,473	-109,974	13,928	-259,260	-94,348	-708,439
〃 対比(%)	-21.0	9.1	-27.7	19.3	4.3	-52.3	2.6	-15.0	-30.1	-9.8
魚価増減	-50	-64	-8	-51	-57	23	-44	-19	-10	8
〃 対比(%)	-10.2	-8.0	-11.0	-5.7	-13.2	8.4	-10.2	-3.3	-1.3	2.7

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。

漁協通常総会・総代会

11 月決算組合の平成28年度通常総会・総代会が一斉に開催され、平成28年度事業報告及び平成29年度事業計画等の提出議案を審議し承認決定した。

組織及び事業概況は次の通り。

開催日	漁協名	正組合員数	准組合員数	購買事業の取扱高	販売事業の取扱高	加工事業の取扱高
1月27日	栄松漁協通常総会	60名	2名	8,350万円	4億2,414万円	
2月3日	南郷漁協通常総代会	213名	31名	8億9,171万円	57億0,760万円	2億8,035万円
2月3日	外浦漁協通常総会	113名		4億5,721万円	23億8,647万円	

JF経営指導宮崎県委員会

JF 経営指導宮崎県委員会は、3月2日(木)宮崎県水産会館において第5回委員会を開催し、JF経営指導全国委員会への定例報告や県域アクションプランの進捗状況等、提出された議案について協議し全議案承認された。



JFライフジャケット推進

JFライフジャケットA

(自動膨張式救命胴衣)



膨張時(前)

膨張時(後)

商品特徴

- ポケットと背中に、系統ロゴマーク「JF」刺繍入り。
- 海中転落事故の捜索費用の助成を目的とした保険を付与。
- ナイロンジャージ素材の襟付きで、首にソフトタッチ。
- 重量わずか540g。
- 浮力11.3kg(体重110kgの方でも大丈夫です。)
- マチ付きポケット採用。
(携帯電話等を入れることができます。)
- ポンプスプール(別売)を交換すれば、何度でも使用可能。
- ホイッスル・エア吹入補助バルブ・緊急手動レバー・反射リフレクター付き。
- 自動膨張式なので、泳ぎが苦手な方も安心。
- 国土交通省型式承認番号:第4458号。

可替え用気室ガスポンプスプールセット



保険の内容

JF全漁連「救命胴衣サービス約款」に基づき、補償対象者が補償期間中かつJFライフジャケットAを着用中に、海中転落事故に遭われた場合に、捜索費用給付金として、一律25万円をお支払する保険制度です。

今までは、相互扶助の観点から、手并当での捜索・救助活動になっておりますが、この保険制度を付帯することにより、一定の条件を満たす必要はあるものの、自分のために捜索・救助活動を行ってくれた人々に対して、燃料代や休漁時の水揚減少分等の費用損害を、一部補うことが出来ます。

- 一人乗り小型漁船は、ライフジャケット着用が義務化になります。
- 救命胴衣は海のシートベルト。安全のために日頃から着用するように心がけましょう。
- 海中転落事故の生存率は、救命胴衣着用時は77%、未着用時は19%
(漁船・プレジャーボートの海中転落者の生存率の過去5年平均)

※予告なく仕様を変更する場合があります。ご了承ください。

総発売元



全国漁業協同組合連合会

〒101-8503 東京都千代田区内神田1-1-12 コープビル7F
TEL 03-3294-9628 FAX 03-3294-9606
URL : <http://www3.jf-net.ne.jp>

お問合せ先

〒680-0858
宮崎市港2丁目6番地
TEL:(0985)28-6111
FAX:(0985)22-5759
E-mail:k-akimoto@mzgyoren.jf-net.ne.jp
URL:<http://www.jf-net.ne.jp/mzgyoren/>



JF宮崎漁連

S
S
E
N
Z
I
S
J
D
B

阪急オアシスでの「初かつお焼っ切り」販売

去る3月18日(土)から20日(日)までの3日間、本会で新提案している「宮崎初かつお焼っ切り」が阪急オアシス80店舗以上で販売され、阪急オアシス南千里店において試食販売を行った。

この商品は、量販店向けの初かつおフェア対象商品として企画し、JA宮崎経済連の協力による宮崎県産新タマネギスライスや、県産日向夏果汁入りドレッシング、専用MDシールを同梱した設計で提案することで、量販店側の調理やパック詰めの手間を省略化し、陳列し易い商品となっている。

今回の試食販売では、来店者からは、鮮度や企画、目新しさ等、高い評価をいただき、売り切れる店舗も多数あり販売も好調であった。

今後も県内外の量販店向けを中心に鋭意提案を行いながら、販路拡大を狙っていく予定としている。



S
S
E
N
J
I
S
J
B

日本一!「宮崎かつお船団」 焼酎「極上」シリーズを発売!!

日 南市櫻乃峰酒造から芋焼酎「宮崎かつお船団 極上」がシリーズ第二弾として発売されることとなりました。宮崎かつお船団の所属する日南市の地方創生の一環として全国一の漁獲量を誇る近海かつお一本釣り漁業をラベルにすることにより、水産業・水産物の認知度アップやPRを目的としており、第二弾の極上についてはかつお漁師の誇りであるかつお漁船がラベルとなっております。

なお、今回の焼酎は全国でも珍しいといわれている日南名産の鉄肥杉で造られた木桶で芋を蒸し、また芋は黄金千貫(コガネセンガン)を使用して麴の王様といわれる黒麴ゴールド菌で仕込み、マイルドに仕上げた減圧蒸留の本格芋焼酎です。

この機会に、シーズンを迎えたカツオの「焼っ切り」を肴にお楽しみください。おすすめの飲み方はロックです。



焼酎のご案内

商品名	宮崎かつお船団 極上(黒麴平蔵)
内容量	720mL
度数	25度
原材料	甘藷(黄金千貫)、米麴
本体小売価格	1,300円(税込)
蒸留方法	減圧蒸留
種麴	黒麴ゴールド菌

商品のお問合せ・ご注文先

櫻乃峰酒造
TEL 0987-27-0271
FAX 0987-27-2207

【県内・外送料ご案内】1本~12本

県内	500円
九州	700円
沖縄	1,150円
中国	800円
四国・関西	900円
中部・北陸	1,000円
関東・信越	1,150円
東北	1,300円
北海道	1,800円

※ご購入金額が1万円以上で送料無料となります。

S
S
E
N
J
I
S
J
B

アクサレディスゴルフトーナメント かつお刺身のふるまい

春 3月、宮崎を全国にアピールする女子ゴルフのツアー試合「アクサレディスゴルフトーナメント」が宮崎市UMKカントリークラブで開催されました。

この大会は、通常の年ならば「ソメイヨシノ」の花が満開になる時期を選んだトーナメントなので、「満開の桜」と「女子プロの妙技」が楽しめるあって、全国から観戦者が集まります。

宮崎初かつおフェア実行委員会では、全国各地から来訪されるゴルフファンに、さわやかで美味しい「宮崎初かつお」を味わっていただくこと、「かつお刺身のふるまい」を実施しております。

今年は、気候の影響からか「桜のつぼみがまだ固いなか」の大会2日目となる3月25日(土)と大会最終日になる3月26日(日)に計画しました。

タイトルは「日本一の宮崎かつお食べてみらんね」。これは、宮崎県の近海かつお一本釣り漁獲量が、20年以上日本一であることをPRしようとならったもの。

土曜日は、あいにくの雨となりましたが、それでも300人分のお刺身が15分ほどで、無くなるという盛況ぶりでした。

日曜日は、絶好の晴天。早朝から10,000人ほどの来場者が詰めかけ、12時からの配布予定と表示していても40分前から、長い行列ができ、やむなく配布開始を5分繰り上げる対応をさせていただきました。

配布スタッフの応援に駆けつけていただいた、宮崎県立海洋高等学校の生徒さんの手際もよかったからか、開始後8分間で「完了」。まさにあつと言う間の「ふるまい」でした。

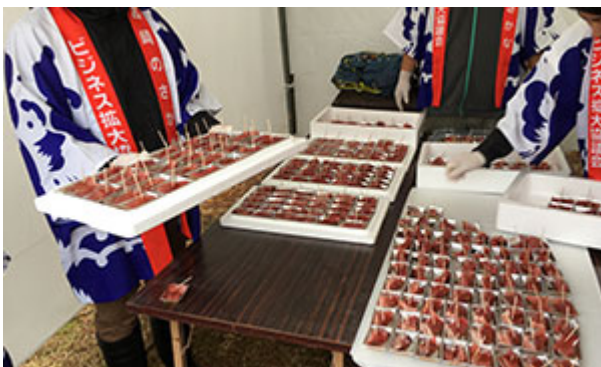
お刺身を食べられた観客の皆さんは、「美味しい」とか「こりやウマイ」など好評をいただき、宮崎初かつおの素晴らしい味を堪能していただくことができました。



トーナメント会場写真



ただ今、ふるまい中



テントの中では、スタンバイ



雨の中でも、長い行列になりました。



FISHERIES CO-OPERATIVE

平成29年度 人事異動

人事異動一覧表

平成29年4月1日付

氏名	新	旧
松岡 真史	購買事業部次長、購買課長事務取扱	日南支所次長
束尾 昭子	購買事業部購買課職員	指導部漁政課職員
草野 晋太郎	購買事業部購買課職員	日南支所職員
岩下 一郎	販売事業部次長、販売課長事務取扱	販売事業部販売課長
盛田 繁治	販売事業部企画開発室長	購買事業部購買課長
河野 桂二郎	販売事業部販売課長補佐	販売事業部販売課係長
日高 大輔	指導部漁政課長補佐	購買事業部購買課係長
長友 和久	指導部長、組織経営課長事務取扱	指導部長
倉尾 恭太	指導部組織経営課長補佐	指導部組織経営課係長
岩谷 明彦	指導部組織経営課係長	延岡支所職員
阿満 泰利	公益社団法人宮崎県漁村活性化推進機構へ出向	指導部次長(部長待遇) 組織経営課長事務取扱
須田 考哉	延岡支所職員	宮崎製氷工場職員
細元 昂斗	宮崎製氷工場職員	南郷製氷工場職員
久島 通弘	日南支所次長(部次長待遇)、 日南製氷工場長兼務	南郷事業所長、南郷製氷工場長兼務
田中 祥仁	日南支所課長補佐待遇	南郷事業所課長補佐待遇
黒木 一秀	日南支所係長	日南支所職員
近藤 勇次	南郷事業所長、南郷製氷工場長兼務	日南製氷工場長、 日南支所係長兼務課長補佐待遇
賛田 哲也	南郷事業所職員	北浦製氷工場職員

平成29年3月31日付

氏名	新	旧
田畑 孔司	自己都合により退職	購買事業部購買課職員

新規採用一覧表

平成29年4月1日付

氏名	配属先	備考
河野 恭幸	北浦製氷工場試用職員	
金田 啓史郎	日南製氷工場試用職員	

平成28年度 JF参事会議

漁連は、平成29年3月14日(火)、水産会館において、会員JFの参事を対象とした「平成28年度JF参事会議」を開催した。

会議内容については、以下に記載する協議・説明事項のとおりであったが、このうち、(1)平成29年度事業計画の骨子については、各事業担当者より、次年度の取り扱い等について、数値計画を含めて説明し、本骨子をもとに事業計画を設定することを確認した。

また、その他の協議事項等についても活発な意見交換がなされた。



FISHERIES CO-OPERATIVE

協議・説明事項

- (1) 本会の平成29年度事業計画の骨子について（※事業計画骨子については後述記載のとおり）
- (2) 改訂版アクションプランについて
- (3) 養殖用生餌供給安定対策事業にかかる「浜の活力再生広域プラン」の一部修正についての説明
- (4) 沖ノ鳥島200海里水域問題および日台漁業交渉についての経過報告
- (5) 漁政対策委員会の活動目的及び組織概要についての説明
 - ① 活動目的及び組織概要についての説明
 - ② 漁政対策委員会での協議事項にかかるJFへの情報提供強化策についての協議
- (6) その他
 - ・ 漁村活性化機構からの業務連絡

○平成29年度事業計画骨子

（購買事業）

購買事業は、厳しい漁業環境に直面している漁協経営に資するため適期に適正な価格でしかも良質品を安定的に供給することを目指している。

従って、漁業生産資材の需要を的確に把握し、組織を結集して全面系統利用を強力に推進してまいりたい。

また、「宮崎県内漁業協同組合及び系統組織機能・基盤強化推進アクションプラン」の県内購買事業の一元化については、JF、県と連携を図り対応していく。

推進事項

1. 適正価格と良質品の安定供給
2. 適正在庫による供給体制の円滑化
3. 機能・基盤強化推進アクションプランへの対応

（製氷事業）

製氷事業は、大口需要家である旋網漁業や大型定置網漁業及び小型まぐろ漁業、県北部のバッチ漁業が好調であったため氷の供給が増加したが、全体的な氷の需要は厳しい環境下にある。

このような中、本会としては、製氷工場施設の合理化を図り経営改善に努めているところである。

平成29年度は、諸施設の能力を効率的に稼働し、需給の円滑化に努め漁業者の負託に応えて参りたい。

推進事項

1. 合理的経営によるコストの引き下げ
2. 工場の保安全管理と安全対策
3. アクションプランへの対応
4. フロン排出抑制法への対応



(販売事業)

販売事業は、1課1室体制になり4年目を迎え、各浜・各JF・県・加工業者との連携強化を進めており、取扱実績は確実に増加している。

取扱商品である養殖魚、鮮魚、活魚、養殖種苗、加工魚(餌飼料)、水産加工品などの買取り販売を継続強化していくとともに、連携企業とのタイアップによる新たな商品づくりに努める。また、それぞれの販売力の強化を図るため、買参権の活用や販売会社の水揚げにリンクし、新たな販売先の開拓、商品力の向上、国内外への販売量の確保を目指したい。

さらに、宮崎県機能基盤強化推進委員会が進めるアクションプランにも対応していきたい。

推進事項

1. JF全漁連との事業提携による取扱推進
2. 宮崎のさかなビジネス拡大協議会との連携
3. 養殖魚類の高品質化及び取扱いの拡大推進
4. 鮮魚・活魚の取扱いの拡大推進
5. 養殖種苗・餌飼料、加工原料等の安定供給
6. 新商品の企画・開発及び拡販
7. 6次産業化ネットワークの活用による事業、商品開発
8. 機能・基盤強化推進アクションプランへの対応

平成28年度 第7回理事會

漁 連では、3月23日(木)水産会館第一中研修室において、平成28年度第7回理事會を開催し、次の事項について報告及び議案審議を行い、全議案とも原案どおり承認された。

報告事項

- (1) 人事異動について
- (2) 平成28年度コンプライアンスプログラムの進捗状況について
- (3) 第5回JF経営指導宮崎県委員会の結果について
- (4) 役員選任スケジュールについて

附議事項

- | | |
|-------|----------------------------|
| 第一号議案 | 平成28年度事業取扱及び決算見通しに関する件 |
| 第二号議案 | 理事の利益相反に関する件 |
| 第三号議案 | 日南製氷第二工場にかかるJF日南市への回答に関する件 |
| 第四号議案 | 石油類の価格改定に関する件 |

平成28年度 第2回倫理委員会

漁 連は3月16日(木)漁連会議室において第2回倫理委員会を開催し、下記の事項について協議を行った。

報告事項

- (1) コンプライアンスチェックリスト(アンケート結果)報告について
- (2) 平成28年度コンプライアンス・プログラムの進捗状況について

協議事項

- (1) 平成29年度コンプライアンス・プログラム(案)について

FISHERIES CO-OPERATIVE

平成28年度 第2回安全衛生委員会

漁 連では、去る3月16日(木)、漁連会議室において第2回安全衛生委員会を開催した。これは、災害発生の防止及び職員の保健衛生の向上のために、毎年2回開催している。今回は、下記の事項について報告・協議がなされた

報告・協議事項

(1)業務上の事故の状況について

平成28年度 第2回管理職会議

漁 連は、3月16日(木)水産会館第1中研修室において、平成28年度第2回管理職会議を開催し、次の事項について報告及び協議をおこなった。

報告事項

- (1)平成29年度1月末損益概況について
- (2)平成29年度事業計画の骨子について
- (3)北浦製氷工場の新設予定について
- (4)JF全漁連監査指摘事項への回答について
- (5)諸規程の一部改正について
- (6)県機能基盤強化アクションプランについて

協議事項

- (1)各出先持寄り事項について

平成28年度 第3回監事会

漁 連では、3月23日(木)漁連会議室において、平成28年度第3回監事会を開催し、次の事項について議案審議を行い、原案どおり承認された。

附議事項

第一号議案 平成28年度決算監査計画(案)に関する件



平成29年度 県関係人事異動

水産政策課

氏名	新	旧
毛良 明夫	課長	水産政策課 課長補佐(技術)
稲用 裕史	課長補佐(総括)	営繕課 課長補佐(総括)
西府 稔也	課長補佐(技術)	漁村振興課 課長補佐(総括)
赤木 孝一	専門主幹	県立産業技術専門学校 副校長 兼 管理課長
管理担当 たかちほ		
梅田 悠右	技師	新規採用職員
企画流通担当		
山元 総太	主任主事	教育委員会 事務局
宮崎県内水面振興センター派遣		
實藤 陽一	主幹	西都警察署 刑事生活安全課 課長
宮城県派遣		
福田 紘士	主任技師	水産試験場 増養殖部 技師

水産政策課 漁業・資源管理室

氏名	新	旧
漁業管理担当		
中村 充志	副主幹	水産試験場 資源部 副部長 兼 内水面支場
資源管理担当		
荒武 久道	副主幹	水産試験場 資源部 副部長
松井 翔	技師	宮城県派遣 技師

漁村振興課

氏名	新	旧
大村 英二	課長補佐(総括)	水産試験場 経営流通部 部長
奥松 秀樹	課長補佐(技術)	宮崎土木事務所 河川砂防・都市公園課長
漁港管理担当		
濱崎 己生	主事	教育委員会 事務局
漁村振興担当		
平山 仁斗	主任技師	水産試験場 経営流通部 主任技師
担い手・普及担当		
伊東 正博	主幹	東臼杵農林振興局 主幹
西口 政治	主任技師	水産試験場 資源部 主任技師

漁村振興課 漁港漁場整備室

氏名	新	旧
押川 定生	室長	漁村振興課 漁港整備対策監
漁港担当		
小川 美智夫	主幹	漁村振興課 主幹
宮崎 義昭	主査	西都土木事務所 主査
小浜 義史	主査	漁村振興課 主査
山下 光一	技師	新規採用職員
漁場担当		
松浦 光宏	主幹	水産試験場 特別研究員 兼 増養殖副部長
鳥越 康裕	主査	漁村振興課 主査
福田 博文	主査	漁村振興課 主査

東臼杵農林振興局

氏名	新	旧
中西 聖代	副主幹(水産)	水産試験場 主任研究員

南那珂農林振興局

氏名	新	旧
山本 太一	技師	新規採用職員

水産試験場

氏名	新	旧
田原 健	場長	水産政策課長
管理課		
大畑 佳代	主幹兼主任	教育委員会 事務局
福島 美希	主任主事	教育委員会 事務局
みやざき丸		
金谷 光浩	主査	県立高等水産研修所 講師
川崎 隆洋	技師	新規採用職員
肥田木 貴大	技師	新規採用職員
資源部		
中西 健二	主任研究員	水産政策課 漁業・資源管理室 主査
堀江 ひかり	技師	南那珂農林振興局
増養殖部		
金丸 昌慎	副部長兼内水面支場	水産政策課 主査
松本 直人	技師	新規採用職員
経営流通部		
赤嶺 そのみ	部長	漁村振興課 主幹
岡崎 敬	主任研究員	児湯農林振興局 主査
西口 紀依	主任技師	漁村振興課 兼 中部農林振興局
林 悠真	技師	新規採用職員
内水面支場		
中村 哲也	支場長	水産政策課 漁業・資源管理室 主幹

県立高等水産研修所

氏名	新	旧
坂元 幸浩	主査	水産試験場 主査

(一財)宮崎県水産振興協会

氏名	新	旧
長友 成仁	副参事補	北部福祉こどもセンター 主幹

退職

氏名	新	旧
山田 卓郎		農政水産部 参事(宮崎県漁村活性化推進機構)
兼田 正之		水産試験場 場長
稲野 俊直		水産試験場 内水面支場 支場長
三輪 寿美子		漁村振興課 副参事補(宮崎県水産振興協会)
清水 博		水産政策課 主幹

水産試験場からのお知らせとお願い

平成29年度の水産試験場の新規・重点研究課題のご紹介

水産試験場の調査研究の実施にあたりましては、日頃より皆様方のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

魚価の低迷や経費の高騰等による経営環境の悪化や漁業就業者の減少など、水産業にとって厳しい状況が続く中、資源確保と収益性の向上がますます重要になってきております。このため、水産試験場では「漁業の抜本的な収益性の回復」、「水産資源の回復と適切な利用管理」及び「水域環境の保全と環境変化への対応」をキーワードに、平成29年度は25の研究課題と15のモニタリングや基本業務に取り組んでいます。ここではこれらの研究課題の中から、新規・重点研究課題の一部をご紹介します。

(1)資源変動期における主要浮魚類の漁況・漁場予測技術の開発(H29～33、資源部・経営流通部)

本県海面漁獲量の約半分を占めるいわし・あじ・さば類のような主要浮魚類については、気候変動の影響を受けて日本近海の資源量が数十年単位で大きく変動し、これに伴い日向灘への来遊状況も大きく変化します。現在、マイワシの増加やカタクチイワシの低迷など、魚種交替と呼ばれる資源変動期に入ったと推定され、これらの資源を利用する漁業と関連産業は、今後の変化に適切に対応していくことが必要です。

そこで、本研究では、今後の浮魚類の資源生態の変化と日向灘における漁況の変化を予測する技術を開発するとともに、魚種交替が漁業経営や産地流通に与える影響を評価します。さらに、新たな海況情報を活用した漁況予測技術の開発も進め、操業の効率化と漁業経営の安定に寄与していきたいと考えています。

(2)高度回遊性魚類の資源生態と回遊経路に関する研究(H29～33、経営流通部)

かつお・まぐろ類のような高度回遊性魚類を対象とする本県関連漁業は、全国でも有数の位置にありますが、これらの魚種は世界的には漁獲量が増大傾向にある中で、国内の漁獲量は減少傾向にあり、国際的な資源管理の推進による持続的な利用管理が重要となっています。

高度回遊性魚類については、国が実施する資源評価の精度向上のため、本県も連携して漁獲状況調査を進め、本県漁業が漁獲対象とする資源の動向把握と持続的な利用につなげます。また、カツオの資源状況の変化に伴い重要度が増しているビンナガについて、操業効率化等の支援につなげるため、漁場移動の予測や回遊変化について研究を進めていきます。

(3)イセエビの資源構造の把握と合理的な資源利用法の開発(H29～31、資源部)

イセエビは単価が高く、日向灘の沿岸資源の中で重要な位置にありますが、近年、資源状況が低迷しており、県資源評価委員会における直近の資源評価では「低位」と「中位」の境目で「横ばい」状態にあります。このため、小型エビの再放流の取組を推進し、試験場の調査でも「適地への再放流後の定着と回収」、「一定期間経過後の体重量増」が確認されていますが、より一層の合理的な資源利用を進める必要があります。

イセエビは幼生期の浮遊期間が長く、限られた加入資源を有効活用する必要があることから、漁場の環境条件調査等による漁獲低迷要因の抽出や、操業実態調査による資源構造の解明を進め、合理的な資源利用方法の検討・提示につなげていきます。

(4)細菌性難治療性疾病の予防に関する研究(H29～33、増養殖部)

本県の主力海面養殖業であるぶり類養殖においては、ノカルジア症やC群(新型)レンサ球菌症の被害が継続しており、今後は薬剤耐性菌の問題もあり、抗生物質等に依存しない予防技術の開発を推進する必要があります。

本研究では、免疫力を高める機能性製剤や新たなワクチン等の有効性を評価するため、宮崎大学と共同で試験に取り組みます。これらの技術により、細菌性疾病の被害軽減と環境負荷の少ない養殖生産体制づくりにつなげていきます。

(5)ビブリオ・ハーベイ感染症の予防に関する研究(H29～33、増養殖部)

主力養殖魚の一つであるカンパチにおいては、既存市販ワクチンの効果がないビブリオ病の発生が確認され、水試が中心になった研究で、ビブリオ・ハーベイ感染症と解明されました。同感染症は、高い致死率と強い病原性で稚魚期の被害が特に大きい他、成魚でも被害が多発する「眼球炎」に関与することがわかってきました。

これまでの研究で、試作ワクチンの有効性は確認されていますが、関係機関と協力しながら、実用化に向けた試験を行いデータ収集を進めていきます。最終的には、有効なワクチンが市販され、本感染症による被害が軽減され、養殖業の経営安定につながるよう、研究を進めてまいります。

(6)稚仔魚期のアユの生態および資源状況に関する研究(H29～33、内水面支場・資源部)

平成27年度からの調査で、五ヶ瀬川水系のアユ資源の減少が確認され、関係者による資源管理の試みが開始されています。しかし、海面で生活する稚仔魚期は、アユの生活史の中で最も減耗が大きいとされ、効果的な資源回復を図るためには、河口周辺海域における分布生態の解明や、精密な資源量把握が必要不可欠です。

このため、海面における分布状況調査や、環境水に含まれる遺伝子情報(環境DNA)解析による資源推定技術の開発を行い、稚仔魚期の資源生態を明らかにして、効果的な資源管理による持続的なアユ資源の利用を実現していきます。

そのほか、水産物加工指導センターを活用した加工品開発等の取組への支援や、魚病指導総合センターでの魚病診断や感染症防除対策による安全・安心な養殖生産の支援など、水産試験場の役割は漁業に従事される皆様の疑問・要望を解決する技術開発と情報提供ですので、問題点や疑問点などがございましたら、遠慮なくご相談いただきますようお願いいたします。

3月の動き(県関係)

22日	水産業・漁村振興協議会(宮崎市)
24日	宮崎県資源管理協議会 第2回通常総会(宮崎市)
27日	第393回 海区漁業調整委員会(宮崎市)

平成29年度 宮崎県かつお・まぐろ 漁業者協会通常総会

宮 崎県かつお・まぐろ漁業者協会(会長 濱上 貢)は、去る3月17日(金)南郷漁業協同組合 会議室において平成29年度通常総会を開催し、全議案とも異議無く承認された。協議内容は以下の通り

附議事項	
第1号議案	平成28年度事業報告書及び収支決算書の承認について
第2号議案	平成29年度事業計画書及び収支予算書(案)の承認について
第3号議案	平成29年度賦課金の額及び徴収方法の決定(案)について
第4号議案	役員改選

平成28年度 宮崎県藻場干潟等保全地域 協議会 第3回臨時総会

平 成29年3月23日(木)に宮崎県水産会館4階第2研修室において、平成28年度第3回臨時総会が開催された。

総会は、1号議案:平成29年度事業の採択についての協議が行われ、承認決定された。

また、報告事項として、平成28年度事業の実施状況について、各市町の担当者より活動組織の活動内容について報告があり、質疑がなされた。

平成29年度 宮崎県漁協青壮年部連絡 協議会通常総会

宮 崎県漁協青壮年部連絡協議会(会長 中野利勝)は、去る3月13日(月)宮崎県水産会館5階「大研修室」にて平成29年度通常総会を開催し、全議案とも異議無く承認された。協議内容は下記の通り

- ① 平成28年度事業報告書及び収支決算書について
- ② 平成29年度事業計画書及び収支予算書(案)について
- ③ 平成29年度会費の額及び徴収方法(案)について
- ④ 役員補充



平成29年度 宮崎県漁協青壮年部連絡協議会幹部移動研修会

通 常総会に引き続き、第52回宮崎県漁協青壮年部幹部移動研修会が開催された。
研修内容は以下の通り

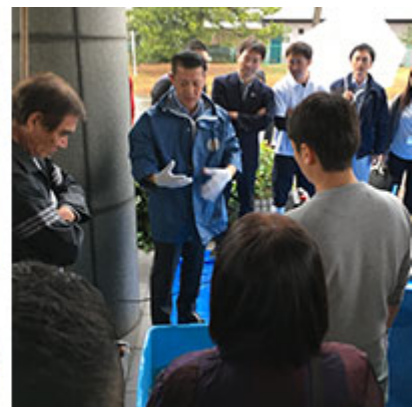
「水産分野のTPP関連事業について」

水産庁 研究指導課海洋技術室長 坂本清一

「一流シェフによる活け方法の講演及び実演」

東京和食店「湯島 くろぎ」オーナーシェフ 黒木純氏

資料や実演を用いた、分かりやすい研修内容となっており、今後の各自の活動に繋がる大変有意義な研修となった。



3月の動き

8日	平成28年度宮崎県漁政対策委員会第9回委員会	16日	第2回管理職会議
	佐多対空射撃場水域設定に係る事前協議	17日	平成29年度宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会通常総会
13日	平成29年度宮崎県漁協青壮年部連絡協議会通常総会	23日	平成28年度宮崎県藻場・干潟等保全地域協議会第3回臨時総会
	第52回宮崎県漁協青壮年部連絡協議会幹部移動研修会		第7回理事会
14日	平成28年度 JF参事会議		第3回監事会
16日	第2回倫理会	24日	平成28年度宮崎県資源管理協議会第2回通常総会
	第2回安全衛生委員会	25日	アクサレディース



RELATED ORGANIZATION